

2026年度 後期 「しのめプラス」(社会人講座)【講座概要】

【8/1 現在】

番 号	519	昼・夜	夜	新規		悠々大 学 登 録	有	○
		分 野	資格取得支援	継続	○		無	
講 座 名		簿記3級講座(社会人として必要な会計リテラシーを身につけよう！)						
講 師/(所属等)		山邊 彰三						
講 座 概 要		簿記とは、日々のお金の動きや取引内容を一定のルールに従って記帳することです。企業の財政状態及び経営成績を明らかにするために、『簿記3級』を学んで、実務で役立つ会計リテラシーを身に着け日商簿記3級の資格取得を目指しましょう。会計に触れたことのない方でも心配いりません。						
回数	月 / 日	曜 日	内 容					
1	9/29	火	イントロダクション(簿記・会計の役割について)					
2	10/6	火	売上高と売上債権					
3	10/13	火	棚卸資産と売上原価①(棚卸資産の範囲・取得原価・原価配分)					
4	10/20	火	棚卸資産と売上原価②(棚卸資産の期末評価)					
5	10/27	火	金融活動の資産と損益①(現金預金の範囲と管理)					
6	11/10	火	金融活動の資産と損益②(有価証券の範囲と区分、取得原価と期末評価)					
7	11/17	火	その他資産関連取引(未収入金、前払金、立替金、仮払金等)					
8	11/24	火	固定資産と減価償却①(固定資産の範囲と取得原価)					
9	12/1	火	固定資産と減価償却②(原価配分と期末評価)					
10	12/8	火	営業上の負債と他人資本①(負債の範囲と区分、借入金について、貸倒引当金)					
11	12/15	火	資本の充実と剰余金の分配、法人税等					
12	12/22	火	決算手続等① 決算整理					
13	1/5	火	決算手続等② 試算表、精算表					
14	1/12	火	答案練習及び解説					
15								
時 間		18:00～19:30						
教 室		A館3階 A-3-1						
受 講 料		16,800円						
テ キ ス ト		参考書として『簿記の教科書 日商3級』(滝澤ななみ TAC出版 1,100円)						
諸 費 用 等		なし						
定 員		5名以上						

開講する講座と「東雲力」との対応表

	4つの力	項 目	2項目に ○を記入
	自ら考える力	必要に応じて適切な方法を選択して情報を収集することができる 客観的に情報をとらえ分析し、問題の本質を見極めることができる 自己を取り巻く環境や社会の問題に関して疑問をもち、問題の原因や本質を探究することができる	○
東雲力	挑む力	他者と自己の違いを認め、自己の強みを認識することができる 「やればできる」という思いで、新たな試みにもチャレンジすることができる 目標達成に向けて、自分の意思や判断において自ら進んで行動することができる	○
	つながる力	多様な価値観を受け入れ、相手の状況や気持ちに配慮することができる 自らの意見をわかりやすく相手に伝え、目標達成に向けて人を巻き込むことができる 自分や他者の役割を理解し、目標達成に向けてお互いに連携・協力して物事を進めることができる	
	やり遂げる力	一度決めたことは、困難や障害があってもあきらめずにやり遂げることができる 状況を見ながら、計画や行動を柔軟に変更することができる 自分にあったストレス処理の方法を知り、対処することができる ストレスやプレッシャーがかかるような状況でも、自分でその要因に働きかけ軽減することができる	